

「北九州市における 障害者差別の解消に向けた取り組み」について



春の暖かい日差しが続く平成 30 年 3 月 15 日（木）に第 237 回障害者地域生活支援研究会が開催されました。今回のテーマは“「北九州市における障害者差別の解消に向けた取り組み」について”でした。

北九州市保健福祉局障害福祉部障害福祉企画課 差別解消法担当係 秦 勝彦係長から「**障害を理由とする差別をなくし誰もが共に生きる北九州市づくりに関する条例**」：通称「**障害者差別解消条例**」（平成 29 年 12 月 20 日施行、一部平成 30 年 4 月 1 日施行*1）についてリーフレットを元に“1.『障害者差別解消条例』とは？”“2.『不当な差別的取扱い』について”“3.『合理的配慮』の提供について”“4.障害を理由とする差別に関する相談と解決の仕組み”についてご説明して頂きました。

*1 平成 30 年 4 月 1 日施行
【北九州市障害者差別解消委員会】
解決が難しい事案に関して北九州市から独立して差別に関する助言・あっせんを行い、解決に導く組織

*2 関連差別とは
【障害に関連する事由を理由とする区別、排除、制限又はその他の不利益取扱】をいう。
事例：視覚障害のある人の乗車は断らないが、盲導犬の乗車はお断りなど



平成 28 年 4 月に、『障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律』：通称「**障害者差別解消法**」が制定されましたが、法律の主旨を踏まえ補完する形で、北九州市独自に、市・事業者・および市民・障害のある人が協力して条例を制定したとのことです。

その独自のものとして【**障害に関連すること（関連差別）*2を理由として「不当な差別的取扱い」をしない**】【**相談から解決までの仕組み体制（紛争解決窓口）を明記している**】等があげられます。

紛争解決の仕組みが不十分な「障害者差別解消法」の課題に対し、紛争解決のための相談窓口を身近なところに置くことにより各地で条例を作る大きな意味合いがあり、北九州市では「障害者差別解消相談コーナー」が設けられており、4 月から窓口が北九州市役所本庁 8F（小倉北区内 1 番 1 号）に移転するとのこと。「今後は“障害者の差別”を市役所全体で取り組む課題として庁内の連携強化を図りたい」とのことでした。

「様々な障害者差別の場面があり、条例が出来て終わりではなく、まずは“障害”について正しく知って頂きながら、少しずつこの条例に基づいた取り組みを浸透させていきたい。まずはみなさんにご理解ご協力をお願い、今後は事例の集積を行う中で、差別解消のための取り組みに関する様々な人に幅広く情報提供をしていきたい。具体的な例示をすることによって理解が深まるのでは」とのことでした。



続いて、条例制定のプロジェクトチームでもある北九州市障害者福祉団体連絡協議会 副会長 林 芳江さんから「**権利とエンパワメントを紡ぐツールとして**」と題して“**障害者ってなんだろう？**”“**市条例に関する取り組み**”等について、「条例が身近なものとして考えられるように」とお話しして頂きました。

車椅子を使用している当事者としての具体例をあげて頂き、“店の出入りにスロープをつけてほしいと店に頼むより、車椅子で入れる店を探す”等、権利を主張して（合理的）配慮*3を求めるより、他の道を探し回避することに慣れていて、自分の思いを主張することはほとんどないとのこと。

*3 合理的配慮とは
障害のある人から配慮を求められた場合に、過度な負担とならない範囲で社会的障壁を取り除くための必要かつ適切な現状の変更または調整を行うこと。

しかし、条例は使わないと意味がないので、今後どう使っていくのか。“残念”“悔しい”と思った時は相談窓口を使うことを覚え、相談窓口があることを伝えていかないといけない。「“障害のある人の不利益を解消し、障害のある人が元気に活動・活躍していくための条例”のその先に共生社会があることと、お互い助け合いながら自分の力を発揮できることが大切で“ありのままの自分を認め、違いを認め”それぞれの存在を大切にしていきながら、共生社会を作る取り組みをできるだけ多くの人と共有化できたらよいのでは」とのことでした。

北九州市に住んでいる誰もが障害の有無にかかわらず
お互いの人格と個性を尊重しながら
共に生きる地域社会の実現を目指します。
～北九州市差別解消法啓発リーフレットより～

障害のことを知って頂ければ社会参加につながるのか、障害のある人の社会参加が増えれば障害のことを知って頂けるのか。どちらが先ということではなく、障害のある人もない人もお互いが歩み寄ることが大切でないと感じました。

今年度も北九州市障害者自立支援協議会は“障害児者が地域で安心して暮らせるための協議会”として、支援研究会の事務局を担当させて頂きます。今年度も宜しくお願い致します。

尚、本日の参加者は 43 名。新規の方は 12 名でした。ありがとうございました。



※こちらの議事録は
北九州市障害者自立支援協議会の
ホームページでもご覧いただけます。
<http://kitakyushu-net.shienr.com/>

